

kintone Café JAPAN 2017 kintone連携スマホアプリを 開発しよう!

アシアル株式会社 日本Cordovaユーザー会 生形 可奈子



自己紹介



生形 可奈子 (うぶかた かなこ)

アシアル株式会社 日本Cordovaユーザー会 運営スタッフ

セミナー講師・書籍執筆・オウンドメディア運営など、モバイル アプリ開発技術の普及・促進を目的とした活動を行っています。

モ † † 7° レス

https://press.monaca.io











今回作成するアプリ







URL: http://ja.monaca.io/

アンケートアプリ

スマホアプリのアンケート画面で入力された情報をkintoneに蓄積するサンプルを題材として、kintoneとスマホアプリの連携方法を学んでいただきます。







kintone

HTML5モバイルアプリの概要

URL: http://ja.monaca.io/





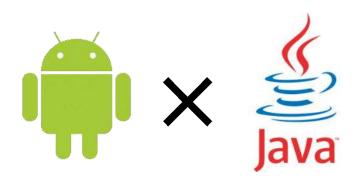


モバイルアプリ開発に関する課題





- 1. 開発工数がかかる
- 2. ソースコード管理の複雑化
- 3. エンジニアの確保が困難





HTML5モバイルアプリの登場



Webの標準技術(HTML5/CSS/JavaScript)を使って、 ワンソースでiOS/Androidの両OSに対応したモバイル アプリ開発を行えます。



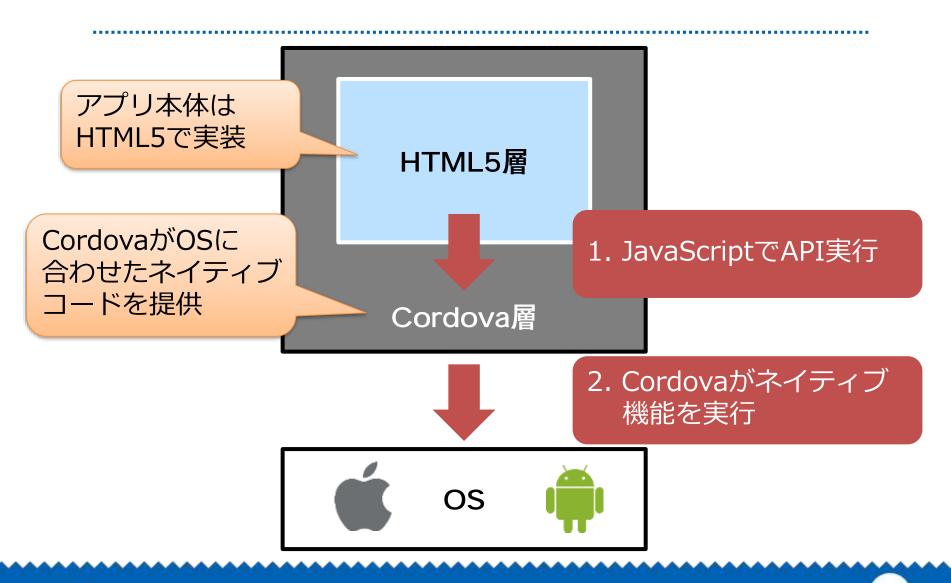
HTML5モバイルアプリ用フレーム ワーク



Cordova(旧PhoneGap) Apacheソフトウェア財団



Cordovaの仕組み





プラグインでネイティブ機能を拡張

ネイティブの各種機能は、プラグイン形式で実装されています。

標準プラグインの他にも、第三者によって提供された プラグインを取り込んで機能を拡張できます。

標準プラグイン

- ・カメラ
- 位置情報
- ・電話帳
- ・加速度センサー
- ・ファイルアクセス

サードパーティ製 プラグイン

- Bluetooth
- ・プッシュ通知
- ・アプリ内課金
- ・バーコード読取
- IoT



Monacaの紹介







Cordova開発環境: Monaca

Monacaは日本でもっとも普及しているCordova開発 環境の一つです。



19万人が利用する Cordova開発環境

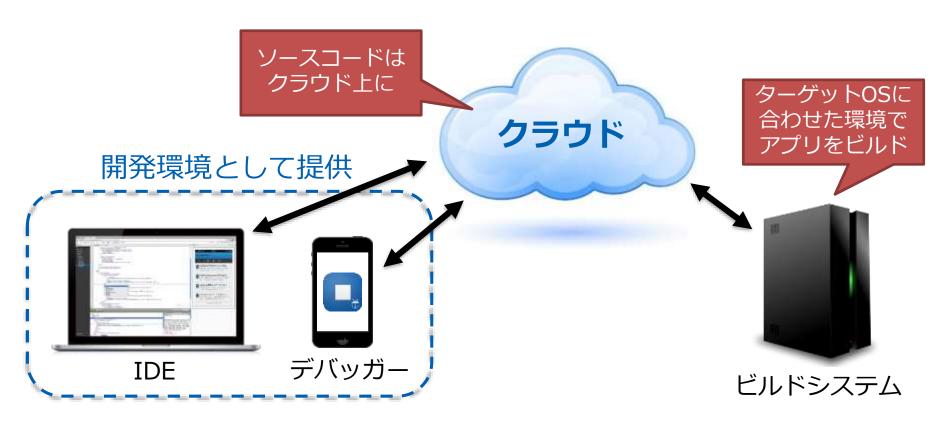
実機でのリアルタイム 検証が可能

UIフレームワーク Onsen UI搭載

安心の日本語サポート

Monacaの仕組み

IDE、ビルド環境はクラウドサービスとして提供。 どんな環境でもアプリ開発を始められます。





Monacaデバッガー

コンパイル処理やUSB経由での実機転送などは不要。 デバッグ専用アプリがネットワーク経由で変更箇所を 取得するため、リアルタイムに動作検証できます。

①ファイルを編集

②実機ですぐに動作確認









HTML5モバイルアプリのための UIフレームワーク搭載







Onsen UI

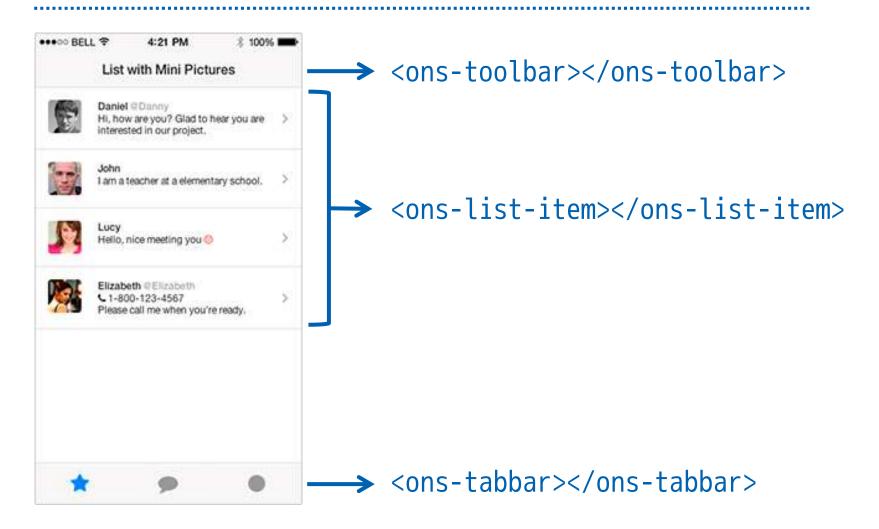
- ハイパフォーマンスなUIを実現
- プラットフォームを判別して自動でスタイルが変化







使い方は独自タグを記述するだけの 簡単設計



外部サービスとの連携





18



連携サービス例

MIFTY Cloud powered by mobile amazon webservices backend kintone Monaca GitHub Windows Azure

外部サービスの利用方法

掲載されているサービス以外でも、以下の3つのいずれかが提供されていればMonacaからの利用が可能です。

- Cordovaプラグイン
- JavaScript SDK
- REST API



kintoneのセットアップ







URL: http://ja.monaca.io/

kintoneアプリの作成(1/10)

システム管理者アカウントでkintoneにログインし、アプリの追加を行います。





kintoneアプリの作成(2/10)

「アンケート」アプリの「このアプリを追加」リンクをクリックして登録を完了します。





kintoneアプリの作成(3/10)

アンケートアプリの設定ボタンをクリックします。



kintoneアプリの作成(4/10)

フォームタブを選択してフォームの編集を行います。

今回は「お名前」「メールアドレス」「kintoneのご利用満足度をお知らせください。」以外の項目を削除します。





kintoneアプリの作成(5/10)

項目を3つまで減らしたら、次に「お名前」項目の「設定」を選択してフィールドコードを編集します。





kintoneアプリの作成(6/10)

フィールドコードを「name」に変更して保存します。

同様に、他2つの項目のフィールドコードも変更して下さい。



・ メールアドレス: mail

・ ご利用満足度:cs

フィールドコードは、各項目を識別するためのIDです。 スマホアプリからデータを登録する際に、フィールドコードを指定して登録します。

kintoneアプリの作成(7/10)

フォームの設定が完了したら、「設定」タブの「APIトークン」 を選択します。



kintoneアプリの作成(8/10)

「生成する」ボタンをクリックし、アクセス権の「レコード追加」にチェックを入れ、「保存」ボタンをクリックします。

※ APIトークンはMonacaアプリなどの外部からkintoneアプリにアクセスする際に必要となります。コピーしてメモ帳などに貼り付けておいてください。





kintoneアプリの作成(9/10)

最後に、「アプリを更新」ボタンをクリックします。





アプリIDの確認(10/10)

以下の画面に戻ったら、ブラウザのアドレスバーのURL末尾の数字(アプリID)を確認します。







Monacaのセットアップ





32



Monacaのアカウント登録

ブラウザの新規タブでMonacaのWebサイトを開き、「サインアップ」をクリックして下さい。

http://ja.monaca.io/





アカウント情報入力

メール受信可能なメールアドレスとパスワードを登録して下さ ()₀





アカウントの本登録

確認用のメールが送信されます。記載されたURLにアクセスすることで登録完了です。

しばらくするとダッシュボードという画面に遷移します。







Monaca User Dashboard

IDEを起動する

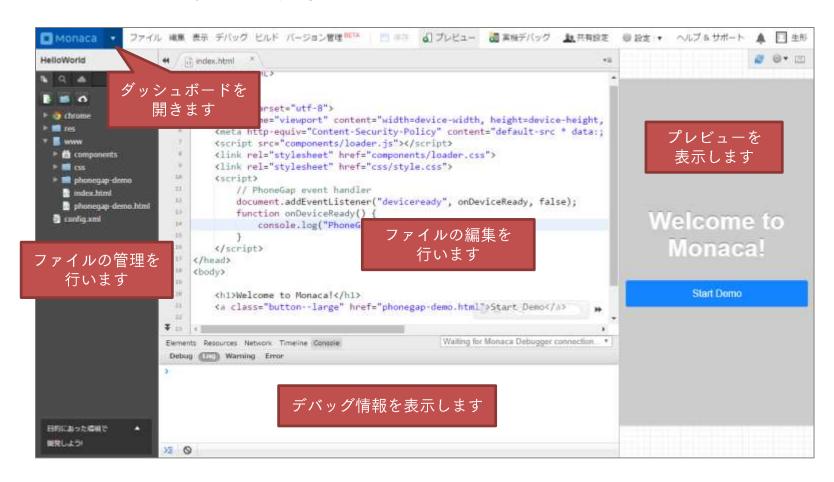
プロジェクトの「開く」ボタンをクリックすると、IDEが起動します。





IDEの起動

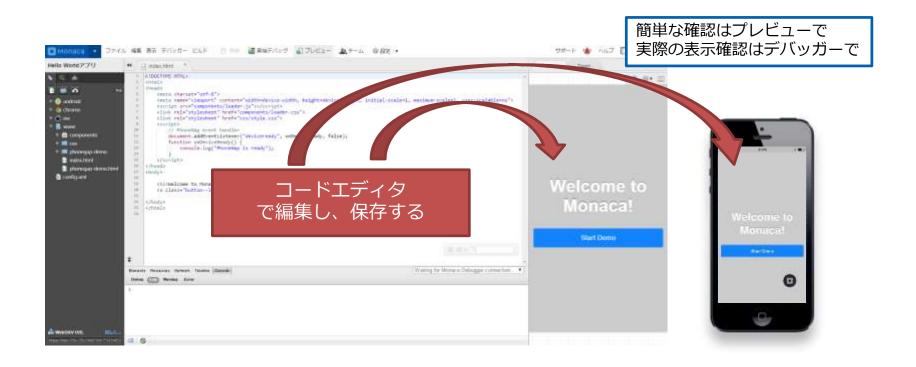
IDEの各部の役割は以下の通りです。





開発の流れ

コードエディタで編集したファイルを、プレビューとデバッガー で確認しながら開発を進めていきます。





Monacaデバッガーのインストール

Google PlayまたはApp Storeにて「monaca」で検索し、アプリをスマートフォンにインストールして下さい。







アイコンはこちらです。

Monacaデバッガーの起動



Monacaデバッガーを起動すると、左のログイン画面が表示されます。

Monacaに登録したアカウントでログイン を行ってください。

Monacaデバッガーでアプリを実行 する

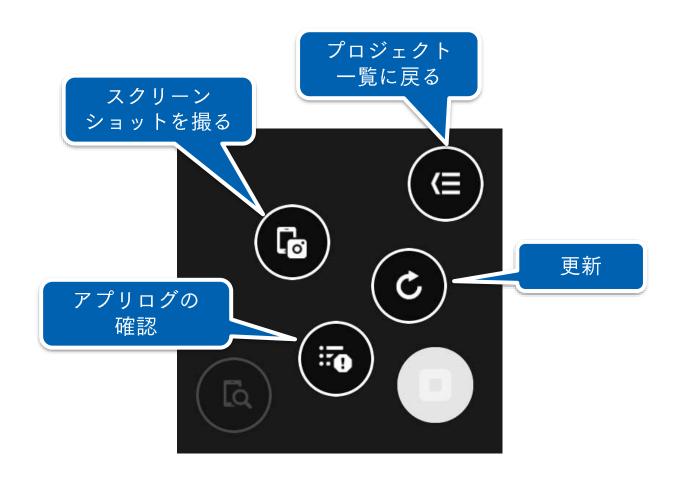
デバッガーを起動すると自動的にクラウドへ接続し、プロジェクトが一覧表示されます。

プロジェクトをタップするとアプリがシミュレートされます。





Monacaデバッガーのメニュー





アプリ開発実習







URL: http://ja.monaca.io/

新しいプロジェクトを作成する

Monacaにログインした状態で、ブラウザのアドレスバーに以下のURLを入力して開きます。

http://bit.ly/2AeJxyE



「インポート」ボタンをクリックすると プロジェクトのインポートが完了します。 インポート後、プロジェクトの「開く」 ボタンをクリックしてIDEを起動して下さい。

アプリIDの変更

Monacaでソースコードを変更します。index.html 17~19行目を、ご自身の環境に合わせて書き換えてください。

アンケートアプリの アプリIDに変更

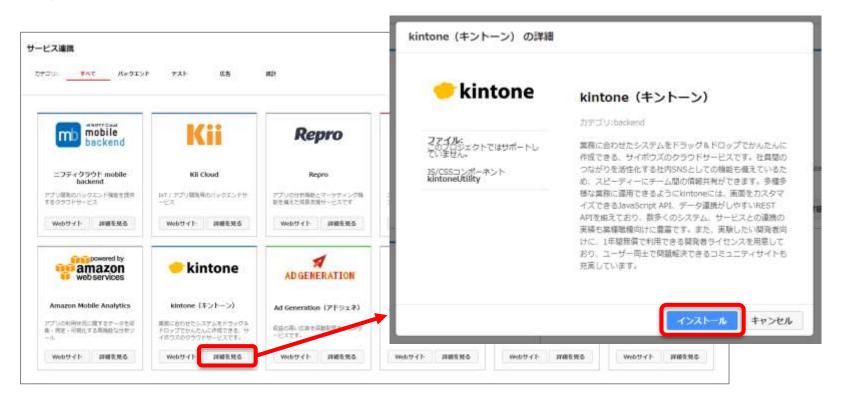
```
16  var appIr o = {
17     id: 1,
18     domain: 'xxxxx.cybozu.com',
19     token: ''
20     };
自分のkintone環境の
サブドメインに変更
```

APIトークン貼付



kintoneUtilityの利用準備①

メニューバーの [設定] > [外部サービス連携…] を選択し、 『kintone』の [詳細を見る] [インストール] の順にボタンをク リックします。



kintoneUtilityの利用準備②

以下の画面が表示されたら、一番上の「components/kintoneUtility/docs/kintoneUtility.js」にチェックを入れて、[保存する]ボタンを押せば設定完了です。

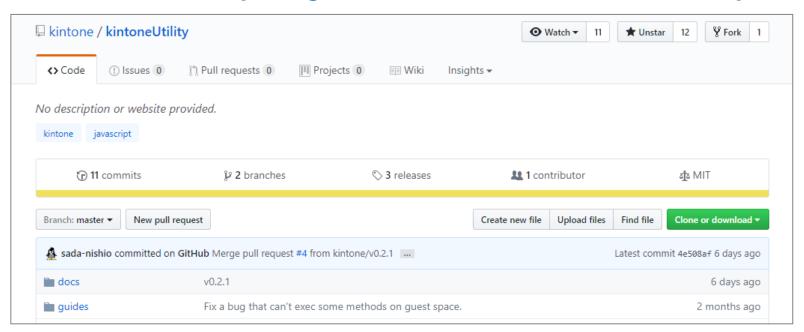




kintoneUtilityとは

kintone REST APIをラップしたJavaScriptのSDKです。Monaca などの外部アプリからkintoneへのアクセスを容易に行えるように なります。

(参考URL) https://github.com/kintone/kintoneUtility



kintoneUtilityを利用した実装方法

以下の手順で実装します。

- 1. kintoneのドメイン情報を設定
- 2. 認証情報を設定(APIトークンによる認証のほか、 ユーザー名、パスワードによる認証も可能)
- 3. CRUD処理(登録・参照・更新・削除)の実行



index.html 37行目以降に追記

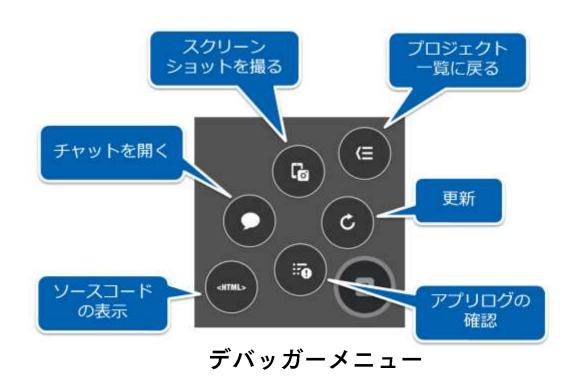
```
// ドメイン情報の設定
kintoneUtility.rest.setDomain(appInfo.domain);
// 認証情報の設定
kintoneUtility.rest.setApiTokenAuth(appInfo.token);
// レコードの登録
kintoneUtility.rest.postRecord({
   app: appInfo.id,
   record: data
}).then(function(r) {
   alert("登録しました"); // 登録成功時の処理
}).catch(function(e) {
   console.log(e);
                         // 登録失敗時の処理
});
```



Monacaデバッガーで実行する

MonacaデバッガーにMonacaのアカウントでログインし、プロジェクト一覧画面の中から「kintone devCamp 2017」プロジェクトを選択するとアプリが実行されます。



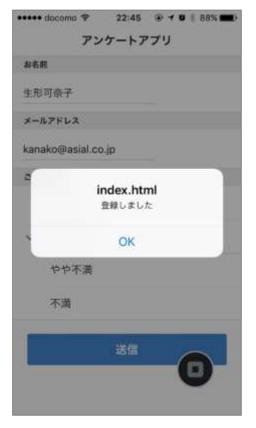




アプリを実行する

アンケート情報を入力して、送信します。「登録しました」というメッセージが表示されれば成功です。

•••••	docomo	令	22:45	@ 1		88%
		アン	ケートア	プリ		
お名目	ī					
生形	可奈子					
х-)	レアドレス					
kana	iko@as	ial.co	o.jp			
ご利用	周満足度					
	満足					
~	やや漬	足				
	ヤヤオ	溝				
	不満					
			送信			
•					E	



kintone上でデータを確認する

送信したアンケートデータは、kintone上に登録されています。 kintoneでアンケートアプリを開き、レコードが追加されている ことを確認してください。





(参考) アプリのビルド



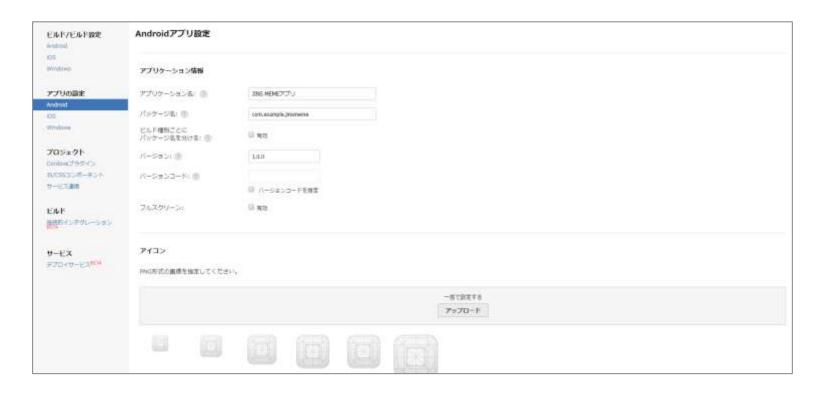




URL: http://ja.monaca.io/

アプリ設定

メニューバーの [設定] > [Androidアプリ設定] または [iOSアプリ設定]を選択し、アプリ名やパッケージ名、アイコン画像等を設定します。





【Android】リリース向け設定 (1/3)

ビルド設定画面で、[リリース向けビルド][リリースビルド]の順に選択し、[キーストアとエイリアスを管理する]をクリックします。





【Android】リリース向け設定 (2/3)

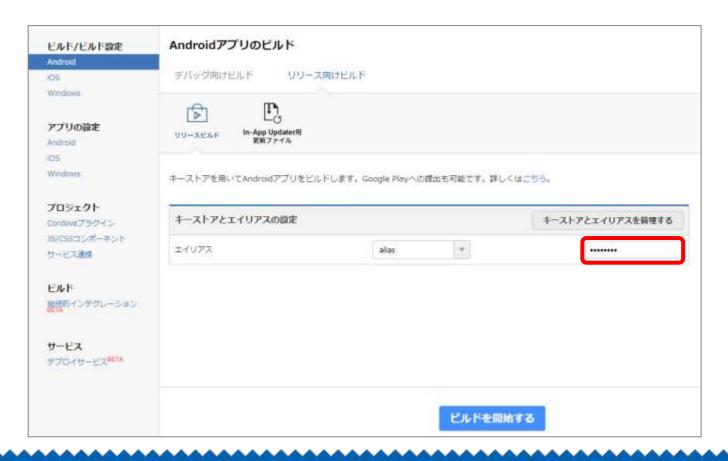
[クリアして新規作成][OK]の順に選択し、任意のエイリアス名、エイリアスパスワード、KeyStoreパスワードを入力して下さい。





【Android】リリース向け設定 (3/3)

作成が完了したら[戻る]ボタンで前の画面に戻り、エイリアスの パスワードを入力してリリースビルドを開始して下さい。





スマートフォンにインストールする

QRコードから直接インストールできます。またダウンロードした apkファイルはそのままストアに公開可能です。





【iOS】ビルド設定

iOSアプリのビルドには、有償のApple Developer Programへの参加と、証明書の発行が必要になります。

以下のドキュメントを参考に作業を行ってして下さい。

https://docs.monaca.io/ja/monaca_ide/manual/build/ios/





https://ja.monaca.io/

